

ワークショップ
若者と語る男女共同参画



若者の男女共同参画に対する意識と、シニアへのサポート体制について意見交流を行いました。

ワークショップ
考えよう 家族のこと・仕事のこと・未来のこと



男性が子育てに関わることの重要性や、職場の理解と長時間労働是正の必要性を話し合いました。

街歩き ～西組を歩こう～



昔ながらの風情あるまちづくりに、歴史と感動を感じながら楽しく散策しました。

古典落語 きらめき ちりとてちん



女性の視点で、笑いあり・涙ありの生き様を話していただき、前を向いて歩く元気をいただきました。

かがやく女性

題字
福井県知事 西川一誠
第41号
発行者
(公財)ふくい女性財団

ふくいきらめきフェスティバル2016

～やってみよう!!動き出せば未来が変わるよ～

開催日：平成28年6月5日 会場：咲楽館（小浜市働く婦人の家） 副会場：まちの駅 旭座

男女共同参画月間記念行事として、ふくいきらめきフェスティバルを開催しました。
たくさんのご参加をいただき、ありがとうございました。

リズムに合わせてリフレッシュ講座



楽しくリズムに合わせて身体を動かし気持ちの良い汗を流しました。

みそだまを作ろう!



子どもから大人まで楽しくみそだまを作りました。

アロマとハーブでリフレッシュ♥



アロマオイルでハンドマッサージを行い、くつろぐことができました。



企画委員によるPR活動(TV出演)

普段それぞれに活動する嶺南の団体が、心を合わせて取り組みました。「落語で笑って、講演で笑って楽しかった」との声をいただき、「皆が笑顔で暮らせる未来を見据えて動き出す風が吹いたかな」と感じました。この大会にご尽力いただきました多くの皆様に心からお礼申し上げます。(企画委員長)

笑って考えよう、仕事のこと、
家庭のこと、未来のこと



東京大学教授
瀬地山 角 氏
せちやま かく

「男の家事が社会を救う！」

夫・妻の2頭立て馬車

共働き世帯の男性の家事関連時間が「過平均1日39分」と女性平均1日4時間53分と比較して大変短く社会的に問題にするべき水準となっています。男性が残業せずに早く家へ帰って夫婦共に家事関連時間を1日2時間設けることにより、妻の正社員としての就労と年収を確保でき、30年後には億単位のジャンボ宝くじが当選した金額を得ることが出来ます。最高の金融商品は妻の正社員。夫のみの収入で家計を支える1頭立て馬車ではなく、夫・妻の2頭立て馬車で家計を支えることができます。

男性も子育てはできる

生物学的性差で子どもを産むのは女性です。しかし、男性も子育てはできません。日本の場合、子育ては主に女性がしているケースが多いですが、それは社会的に男(ひと)と女(ひと)が考えたこと・決めたことなので、相談して変えていくことができます。

家事は共有・分担するもの

日本の少子化は、普通に働きながら子育てができなくなっていることのサインです。そこで求められるのは、女性の行動変化ではなく、男性が家庭と仕事の調和のとれた状態で働くことです。家事は「手伝う」ものではなく共有・分担するもの。家事を共有・分担することに意義があります。

記念講演感想

- ・ 難しいと思われがちなテーマを、ユーモアを交えて分かりやすくそして楽しく学ぶことができました。
- ・ 家計や社会のために男性の家事参加が必要であることに共感しました。

オープニング



おばまガールズのみなさんによるフラダンスで会場が盛り上がりました！

みんなでわいわい！
ミュージック♪ケア



記念講演の間、お子様たちは音楽や遊び道具を通じ、みんなで一緒に楽しい時間を過ごしました。



福井県男女共同参画社会づくり功労者知事表彰

- 北川 恭子 (坂井市)
田中 景子 (おおい町)
田中 ふじ子 (小浜市)
山下 和恵 (若狭町)

(五十音順 敬称略)



管理職のための女性人材育成セミナー
対象：県内企業の管理職、人事担当者の方々

女性社員を部下に持つ 管理職のためのセミナー

平成28年 8月9日(火) **済**

キャリアアップ応援講座
対象：県内在住または在勤の女性

人生が変わる♪装いのチ・カ・ラ

平成28年 9月3日(土) **済**

新米パパママ応援講座
対象：県内在住の0～1歳児とそこのお両親

子どもを伸ばす親子カラ

平成28年 9月22日(木祝) **済**

企業における女性活躍推進コース
対象：県内在勤の女性

キャリア・アカデミー

平成28年 9月29日(木)、30日(金)

平成28年10月13日(木)、14日(金)

新米パパママ応援講座
対象：県内在住の2～3歳児とそこのお両親

子どもの心を育てる親子カラ

平成28年10月15日(土)

カップル応援講座
対象：県内在住20～40代の夫婦またはカップル

ハッピーライフ♥プランニング

平成28年11月3日(木祝)

キャリアアップ応援講座
対象：県内在住または在勤の女性

相手に届ける！ 「しなやか発信力」の磨き方

平成28年11月16日(水)、12月7日(水)

働き女子のホンネ交流会

平成28年11月26日(土)

キャリアアップ応援講座

平成29年 1月実施予定

地域指導者養成講座

平成29年 1～2月実施予定

管理職の女性人材育成セミナー

平成29年 2月実施予定

男性の家事参加講座

平成29年 2～3月実施予定

役員紹介 (●は新しく就任された方々です)

職名	氏名	現職名
理事長	竹内 直人	福井県総合政策部ふるさと県民局長
副理事長	田村 洋子	福井県連合婦人会長
〃	福井眞寿美	前若狭女性ネットワーク会長
専務理事	●木下治太夫	(公財)ふくい女性財団事務局長
理事	白崎 和子	福井県生活学習館長
〃	子末とし子	福井県漁協女性部連合協議会長
〃	松田 典子	JA福井県女性組織協議会長
〃	松田 秋尾	前福井県婦人福祉協議会長
〃	岡崎 和恵	前(一財)福井県母子寡婦福祉連合会長
〃	長谷川幸子	あわら市男女共同参画ネットワーク会長
〃	竹内 良行	北陸電力(株)福井支店総務部長
〃	進藤久美子	(株)ネスティ専務取締役
〃	加藤 晶子	ふくい女性ネットNEXT(株)SHINDO)
〃	今富 廣子	福井県社会福祉協議会女性支援情報アドバイザー (元福井県生活学習館長)
監事	重久 博子	元(公財)ふくい女性財団副理事長
〃	川崎 周市	前(一財)福井県労働者信用基金協会専務理事
相談役	松田千鶴子	前(公財)ふくい女性財団理事長
評議員	●井川 一男	日華化学(株)人事部長
〃	石森 利栄	(株)エイチアンドエフ営業部課長
〃	加藤まどか	公立大学法人福井県立大学 学術教養センター准教授
〃	●小林 順子	小林化工(株)取締役専務執行役員
〃	北島 三男	(株)福井新聞社特別論説委員
〃	●樋村 禎子	(公社)福井県看護協会会長
〃	●三好 勝	税理士法人三好会計代表社員税理士

「今こそ身につける！ 好感度アップの コミュニケーション術」

講師：(株)シェリロゼ 代表取締役
井垣 利英氏



平成28年 5月27日、6月10日
開催 **済**

プラス思考の基本を学び、印象アップの方法として表情トレーニングや、美しい立ち方・座り方を実践しました。

ふくい女性活躍支援センターより♪

◆女性のための再就職支援セミナー

平成28年 9月 2日(金) 福井県生活学習館 **済**
9月 9日(金) 越前市福祉健康センター **済**
10月 6日(木) あわら市本荘公民館
平成29年 2月実施予定 福井県生活学習館
2月実施予定 越前市会場

『ワタシらしく、ステップアップ！ 女性のための再就職支援セミナー』

講師：コーチングフォレスト代表 林 美里氏
特定社会保険労務士 村上 千夏子氏



平成28年 7月6日
開催 **済**

好感度アップを図るためのチェックポイントや、労働保険・社会保険制度の仕組みを学び、ライフスタイルに合わせた働き方を考える機会を得ました。

★HP随時更新中！
ぜひご覧ください

ふくい女性財団

検索



横山大観や小杉放菴など有名日本画家作品の基礎ともなった越前和紙。独自の技「打雲、飛雲、水玉」を受け継ぐ和紙職人4代目の岩野麻貴子さんにお話を伺いました。

和紙職人を目指すきっかけ

3代目の父が私に継いで欲しい想いがあるのを幼い頃から感じており、23歳の時、伝統を守ろうと和紙職人の道を歩む決断をしました。プラス思考でものを言う父だったので、自分で考えてステップアップができました。父が他界した後は、従業員を守り育てる職人としての責任感がさらに強まりました。

越前和紙の由来と職人の変化

紙の神様、女性の川上御前が伝授した紙漉きが越前和紙の由来です。女性の手のしなやかさなどは紙漉きに適しており、女性職人は多くいます。以前は親族が技術を継承していましたが、今では県外出身で職人を目指す方も増えていきます。

やりがいを感じる時

「次回もこの和紙で描きたい」と要望をいだくときです。紙漉きは、日々練習・鍛錬では答えが出ず、紙の厚さなどが判別できるまでに、5〜10年かかります。試行錯誤し、お客様とのやり取りの末、納得する1枚の和紙を仕上げたときの喜びは大きいです。

女紙倶楽部での活動

使う人の想いに沿った和紙製品の提供をしています。作品には、CDケース、紅白歌合戦で着る衣装の一部の作成などもあり、メンバーで技術を持ち寄り、作品を完成させることができました。これからもメンバー18人がステップアップできる活動を目指していきます。

今後の目標

お客様が満足する和紙を提供し、さらに良い和紙をつくり、また海外にも和紙を広めていきたいです。伝統にとらわれず本物の越前和紙に触れて、素敵だと感じてもらい、その素敵だと感じる感性を守っていきたいです。

和やかなお人柄の中に技を継承する職人としての真摯さを感じました。



主な活動や方針

平成25年度末に組織の改編を余儀なくされて3年目。会員数は減少しておりますが、男女共同参画社会を目指し活動することに対する情熱は変わりません。

昨年度に引き続き、今年度のふくいきらめきフェスティバルにもワークショップを企画し、参加された方々からは好評を得ました。10月8日(土)にはユニー・アイふくいにて、つどい「みんなで笑いま専科」を開催します。



学生と語る男女共同参画

これからの抱負とメッセージ

会則の変更をしましたので、色々な方の入会が自由にできるようになりました。一緒に活動する会員をお待ちしております。

つどいの際には一般の参加も視野に入れて、テーマ設定をしていきます。本来の男女共同参画を実現するために男性の積極的な参加を促すとともに、若い世代の方々への啓発活動が大切と考えて行動していきます。



若者と語る男女共同参画

発行者 (公財) ふくい女性財団

〒918-8135 福井市下六条町14-1 福井県生活学習館(ユニー・アイふくい)2階
TEL: 0776-41-4254 FAX: 0776-41-4260 E-mail: fujho-zai@iaa.itkeeper.ne.jp URL: http://www.f-jhosei.or.jp